

Weekly Report

山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620
Yamanashi Chuo Rotary Club 2017-2018

会長 田中 雅貴 副会長 林 美喜枝
幹事 原田 哲 副幹事 田中 雅承
会計 笹本 哲翁 会報 小池 章治

事務所 〒409-3812 山梨県中央市乙黒158-2
(山梨ビジネスパーク(株)カルク内)

TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>
FAX 055-273-8010 E-mail rotary@yamachuo-rc.net

【例会日】 毎週金曜日 12:30~13:30
【例会場】 (株)カルク (055-273-5344)

Rotary 



ロータリー：
変化をもたらす

2017~2018 R.I会長
イアン H.S. ライズリー
第2620地区ガバナー 松村 友吉

2017年 11月 10日 第1788回例会

本日のプログラム

卓話 社会奉仕委員会

審査委員長講評

「子どもと地域の生活を

つづる 絵画展」

審査委員長 遠藤 一郎

1988年、山梨中央ロータリークラブが提唱して創設された「ふるさとを親子で描く集い」から発展して、山梨県下の幼稚園・保育園児、小学校の児童、中学校の生徒を対象にした「ふるさとを題材にした子ども絵画展」は、今年で29年目になります。

この催しは、「私たちロータリアンが青少年の育成にささやかなりとも貢献したい」という願いが形になったもので、今や山梨中央ロータリークラブの特色ある事業に結実した感があります。最近の子供達の状況を見て、物事に対する驚きや感動の乏しさ、地域社会への所属感のうすらぎ、創造的思考力・表現力の乏しさなどが指摘されています。

このように指摘された問題を克服するための第一歩として、親子で「ふるさと」を見つめ、「地域」を見つめ親子の心のつながりを深める機会と場を提供したいというのが始まりです。年を重ねるにつれ、各幼稚園・保育園、各小・

中学校の理解と協力が得られる中で応募作品数が増え作品のレベルも向上してまいりました。

本年の応募作品数は1,431点、全応募作品を厳正に審査の結果、山梨県知事賞、山梨県教育長賞、山梨日日新聞社賞、山梨放送賞、テレビ山梨賞各1点をはじめ会長賞5点、優秀賞40点、佳作50点という結果になりました。

なお、審査の観点は次のような点に留意して行ないました。

- ① 子ども達の表現対象に対する驚き、愛情がはっきり表現されていること。
- ② 発達段階にふさわしい表現であり、子ども達の叫び声が聞こえるようなものであること。つまりたどたどしくても、その子なりの表し方がとられていること。
- ③ 感じたこと、表したいことを表現するため、色々と工夫してその子なりの独創性があること。
- ④ 物や物事に対する認識の深さ、つまり観察の深さや、くわしく表そうという態度が感じられること。
- ⑤ 色や形がきれいで、考えていることや思ったことが良く現れていること。
- ⑥ 配色や形の釣り合いなどは中学生の段階で理解されるものであり、幼児や小学校までは、わからないのが普通。従って、幼児

前回の例会記録

第1787回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイクアップ	前回の修正出席率
11名	0名	9名	2名	81%	4名	100%

届出欠席者 田中 雅貴君 笹本 哲翁君

届出失念者 なし

出席免除者 なし

メイクアップ 原田 哲君 竹野 満君
田中 雅貴君 笹本 哲翁君

ビジター なし

備考 「絵画展撤去作業例会」

ニコニコ BOX

• なし

★ 紙上卓話 ★

「母が喜んでくれる生き方(2)」

稲岡 春瑛住職

それは五十年近くも昔の、しかも九州の田舎町のことであり、母子家庭の生活はつましいものだった。

幼いころは友だちと同じ玩具を買ってくれない、休みに遊びに連れて行ってくれないなどと、母を責めた記憶がある。それでも少し大きくなるにつれ、申し訳なさそうな、悲しそうな顔を見るのが辛くて、子供ながらに遠慮して、しだいに何も求めなくなったことを憶えている。

母は自分の物は何一つ買うことはなく、いつもよれよれの服を着ていた。それでも、どう工面したのか、新年には子供たちには晴れ着を買ってくれた。

母の口癖は「あんたたちが嬉しそうな顔してくれるのが一番幸せたい」だった。貧しいながらも明るい母の笑顔は、私の心の支えだった。母にとって子供たちが一番大切だったように、私にとっても母が一番大事だったので、大人になったら親孝行ができる生活をしたいと夢見ていたものだ。

(続く)

や小学生が感じたままに、紙全体を理解して描いているような絵が良いとする。

以上6点の観点から作品を選ばせていただきました。子ども達の作品や絵の良し悪しを唄った文言の中に「たとえだどどしくても、子ども達の言葉(色形)で唄いあげた作品は尊い」という言葉が想起されます。

幹事報告 幹事 原田 哲

1. 10月22日の「子ども絵画展表彰式」はご苦労様でした。

「絵画展最終日」と「撤去作業例会」、当クラブの2つの大イベントが終了しました。皆様のご協力を有難うございます。

又、10月27日(金)は、ご承知の事と思いますが「振替休会」と成ります。

2. 11月3日(文化の日)の例会は「祭日休会」です。休会が続きますので、念のため再度お知らせ致します。

次回の例会は11月10日(金)と成ります。

3. 例会変更のお知らせ

☆甲府北ロータリークラブ☆

11月15日(水)の例会は「地区大会例会」の為 日時・会場の変更

日 程：11月12日(日)

点 鐘：午前8時30分

会 場：「焼津文化会館」

☆甲府南ロータリークラブ☆

11月21日(火)の例会は「美術鑑賞例会」の為 時間・会場の変更

点 鐘：午後12時

会 場：「くうかい」

(韮崎市神山町鍋山 343-8)

(「韮崎大村美術館」にて美術鑑賞)

☆韮崎ロータリークラブ☆

11月3日(金)は「特別休会」

11月10日(金)、24日(金)の例会は「通常例会」

点 鐘：午後12時30分

会 場：「ホテル舟山」

次回のプログラム 11月17日(金)

ガバナー補佐 クラブ訪問(2)